

平成29年度NPO法人さくら会事業報告

【事業報告】

1. 各会議や日々のミーティングを通して報告、連絡、相談を心がけ、運営上の重要なテーマを協議、決定及び情報の共有化を図ることができ、「ゆめ工房さくら」「フラワー工房さくら」「グループホーム さくら」三事業所の充実かつ安定した運営につなげることができた。
 - ・フラワー工房さくらの移転に向けて会員に寄付を募り、福祉医療機構から融資を受けて資金計画を立てた。移転は申請関係の遅れにより年度内の着工ができなかった(4月27日着工)
 - ・らいか(來花)の8月1日の開所にあたり、支援員の採用や送迎支援を新規に実施した。
2. 1段階上の処遇改善加算を受け、非常勤職員の時給と賞与のアップ、常勤職員の期末手当を支給し労働条件の改善に努めた。
3. 職員の研修計画を作成し、初任者研修やグループホームを含む事業所間交換研修、2回の講演会を開催するとともに、新たに常勤職員の他事業所研修も実施しスキルアップを図った。
4. 広報誌発行(2回)、福祉講演会開催(2回)、地域行事参加等により交流と障害に対する正しい理解の普及に努めた。
5. 地域交流活動に支援を行った。(太陽のひろば・障害者週間実行委員会・市民まつり等)
6. をつなく親の会とともに、小金井市・東京都に要望書を提出
7. 中期計画に従って、フラワー工場の移転に着手、第Ⅱ期グループホームの完成、第Ⅲ期グループホームの検討を開始した。さらに本部機能の充実、相談支援事業の立ち上げに取り組んだ。

【活動概要】

- 4月 3日 平成28年度スタート
- 7日 合同職員会議
- 19日 合同保護者会
- 5月13,14日 貫井南センターまつり
- 25日 「親の会」総会
- 6月14日 「NPO 法人さくら会」総会
- 30日 新人歓迎合同バスハイク
- 7月 4日 合同防災訓練 消防署にて
- 18日 市対話集会
- 9月 8日 さくら会初任者研修
- 26日 さくら会運動会
- 10月 3日 さくら会講演会 講師 渡部 伸氏
「障害のある子の家族が知っておきたい『親なきあと』」
- 8日 ヨハネ祭り出店
- 14～15日 市民まつり出店
- 12月 3～9日 障害者週間記念行事、市役所販売
- 20日 さくら会クリスマス会
- 29日～1月3日 冬期休暇
- 1月 4日 仕事初め
- 3月 10日 さくら会講演会 講師 伊藤 浩氏
「意思決定支援について」

- ・理事会 2回
- ・理事協議会 5回
- ・管理者会議 11回

- ・広報さくら13号14号 発行
- ・育成会地域法人代表者会議
- ・育成会地域法人協議会
- ・育成会他各種研修
- ・さくら会事業所間交換研修
- ・他事業所研修(しらゆり福祉作業所)
- ・福祉NPO連絡会
- ・NPO法人りんく定例会

平成29年度ゆめ工房さくら・フラワー工房さくら事業所報告

<ゆめ工房さくら>

- ・就労継続支援B型:個別支援計画をもとに、個人にあった生産活動を提供し、工賃を貰って外食をすることで、働いてお金を得るという取り組みをしました。
- ・生活介護:働くことをベースにした集団活動に加え、リトミックは外部の先生を迎え月1回実施、カラオケ月1回実施、創作では、季節に合わせたものを作るという活動等を行いました。
- ・第三者評価の結果に基づき改善に取り組みました。

<フラワー工房さくら>

- ・個別支援計画をもとに、一人一人の目標に沿い、生産活動については、補助具を活用し個々のレベルアップにつながりました。
- ・カフェ璃庵(りあん)では、貫井北センターの、サークルの方々の利用も増え、安定した運営ができました。移転に先立ち3月末閉店しました。
- ・移転に備えて、通所方法などのアンケートをとりました。

【行事報告】

<新人歓迎バスハイク>

6月30日(金)ゆめ工房さくらは、都電荒川線に乗り早稲田から三ノ輪橋へ、フラワー工房さくらは日本科学未来館見学の後、水上バスで日の出桟橋から浅草へ、浅草で合流し雷5656茶屋で雷おこし作り体験をしました。

<運動会>

9月26日(火)小金井市総合体育館において、第8回さくら会運動会を開催、総勢189名の参加がありました。

<宿泊訓練>

・ゆめ工房さくら

10月19日(木)～10月20日(金)南房総の旅は、雨・風の影響で大幅に変更となりました。横浜八景島シーパラダイスからのフェリー移動はバスに変わり、翌日の市原ぞうの国でのショーの中止で、航空学博物館⇒お台場未来科学館と行く先が変更となってしまいました。たくさん変更したにもかかわらず、みなさんスムーズに動くことができ、毎回恒例の宴会(今回は鴨川ホテル三日月にて)は、とても盛り上がっていました。

・フラワー工房さくら

10月26日(木)～10月27日(金)箱根・湯河原・小田原・江の島と相模湾巡りの旅は、天候に恵まれ、大いに楽しみました。

<クリスマス会>

12月20日(月)宮地楽器ホール小ホールにおいて開催、133名の参加がありました。

<その他>

各事業所で、3月レクリエーションなどを実施し、

地域交流を目的に学大教科書販売、貫井南センターまつり、田無特別支援学校夏祭り、エアーズシテイサマーフェスタ、ヨハネ祭、小平ケアタウンフェスタ、市民まつり、信愛保育園保育展、障害者週間、黄金ネットワーククリスマス会、市民活動祭りに参加しました。

【防災訓練】

第1回 7月4日(火)初期消火・通報訓練・起震車体験を小金井消防署において実施しました。

第2回 2月 避難訓練を各事業所において実施しました。

【水曜活動】

音楽(外部講師 瀧田先生)・表現・スポーツを隔週で実施しました。

【それいゆ】

実行委員会形式、随時金曜日開催しました。

(運動会、障がい者週間スペシャルイベント参加・ポスター掲示活動、クリスマス会)

【エアロビクス】

月1から2回、外部講師 丸山先生をお招きし、第一中学校のクラブハウスにおいて実施しました。

【実習受け入れ】

田無特別支援学校 1月(10日間) 1名 フラワー工房

府中けやきの森学園 10月(5日間)1名 フラワー工房

小金井第二中学校 6月(10日間)1名 ゆめ工房・(3日間) 1名 フラワー工房

【インターンシップ受け入れ】

小金井第二中学校 6月(4日間)14名・9月(3日間)1名 ゆめ工房 9月(3日間)2名 フラワー工房

花小金井南中学校 11月(1日)

【研修受け入れ】

ルーテル学院大生 9月(1日間) フラワー工房 1名

慈恵医大学生 9月(5日間) ゆめ工房・フラワー工房 各1名

平成29年度 グループホームさくら 事業報告

【サービス利用状況】

・年間利用延泊数

らいむ（来夢）935人／泊（内 週末及び休日、延利用泊 15人／泊）

らいか（來花）560人／泊（内 週末及び休日、延利用泊 1人／泊）

平成29年8月1日開所

【サービス内容状況】

<らいむ>

・個別支援計画に基づき、利用者の方々の生活の安定と充実を目標に支援をおこなってきました。今年度は、個別の日常生活の中の課題に焦点を当て、一人一人の「できること」を増やしてゆく支援を展開してきました。その成果は、少しずつ表れてきており、安定した生活が継続していると思われます。また、毎月、第一金曜日にスタッフ全員の会議を持ち、情報の共有と、支援の検討を行い、一人一人の利用者さんに即した支援を目指してきました。週末帰宅ペースでのご利用状況は継続していますが、ホームの中では、それぞれに、ご自身の生活ペースをまもりながら、安定して過ごされていると思われます。

<らいか>

・8月1日に開所し、個別支援計画に基づき、初めてのグループホーム生活に、少しでも早く慣れて頂き、生活のリズムが出来ることを目指して支援をしてきました。当初は、利用者の方々も、初めての経験で、緊張も見られましたが、其々のペースは作られつつあります。その中で、新たな課題も見え始めています。安定したグループホーム生活を創り上げてゆくために、今後の支援の検討を重ねているところです。毎月のスタッフ会議では、常に活発な話し合いがなされおり、より良い支援を目指してゆきたいと考えます。

【らいむ 主な活動】

4月 5日	防災点検	5月 17日	第1回保護者会
8月 30日	誕生会		
10月 4日	防災点検・防災訓練（職員防災設備取扱い講習）		
11月23日	休日活動（焼きそば作り、カラオケ）		
11月30日	第2回保護者会	12月 20日	さくら会クリスマス、バンド参加
12月27日	忘年会	2月 1日	節分豆まき
2月 13日	誕生会	3月 13日	誕生会

【らいか 主な活動】

4月 6日	保護者説明会		
7月 29日	内覧会	8月 1日	開所
10月 4日	防災点検・防災訓練（職員防災設備取扱い講習）		
11月14日	誕生会（外食）	11月28日	保護者会
12月12日	誕生会&クリスマス会	12月20日	さくら会クリスマス、合唱参加
2月 1日	節分豆まき	3月14日	避難訓練（地震）

平成29年度相談支援準備室活動報告

【活動報告】

1. 小金井市障害者地域自立生活支援センター 登録型 相談支援専門員3名で下表の通り活動しました。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
センター出勤日数	10	5	13	9	15	10	8	6	9	5	8	7	105日
サービス等利用計画作成	3	2	0	3	3	2	0	2	1	2	3	2	23件
モニタリング作成	1	1	6	4	4	2	1	1	6	4	5	2	37件

2. 1名が初任者研修を受講して、相談支援専門員の資格を取得しました。
3. 4月に相談支援事業の立ち上げを計画していましたが、本部移転が遅れたため平成30年度中に立ち上げることとし準備を進めてきました。
4. サービス等利用計画担当人数(30.5.1現在) 20名